



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲ 注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

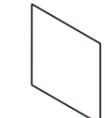
▲ 注意

- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
 - ・縦枠と下枠の接合部はコーキングシーラーなどで段差があるため、防水シール張付けの際は段差部などにすき間ができないように押さえて型材と密着させてください。

■組立て上のお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書及び取付けねじセットは、必ず取付けされる方へお渡しください。
- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- 反り防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

■ねじ・部品一覧表

㊦	㊧
 バインドタッピングねじ φ4×30	 防水シール
組立て用	

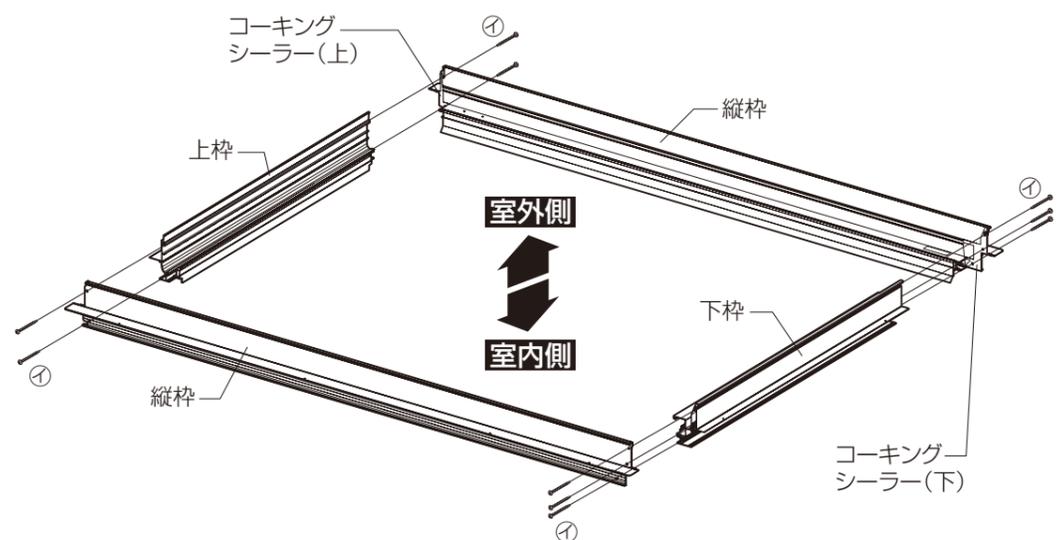
※㊧はサイズにより無い場合があります。

■組立て順序

1 各部材の室内側・室外側の向きを合わせてねじ止めします。

▲ 注意

- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。漏水の原因になるおそれがあります。
- 縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。



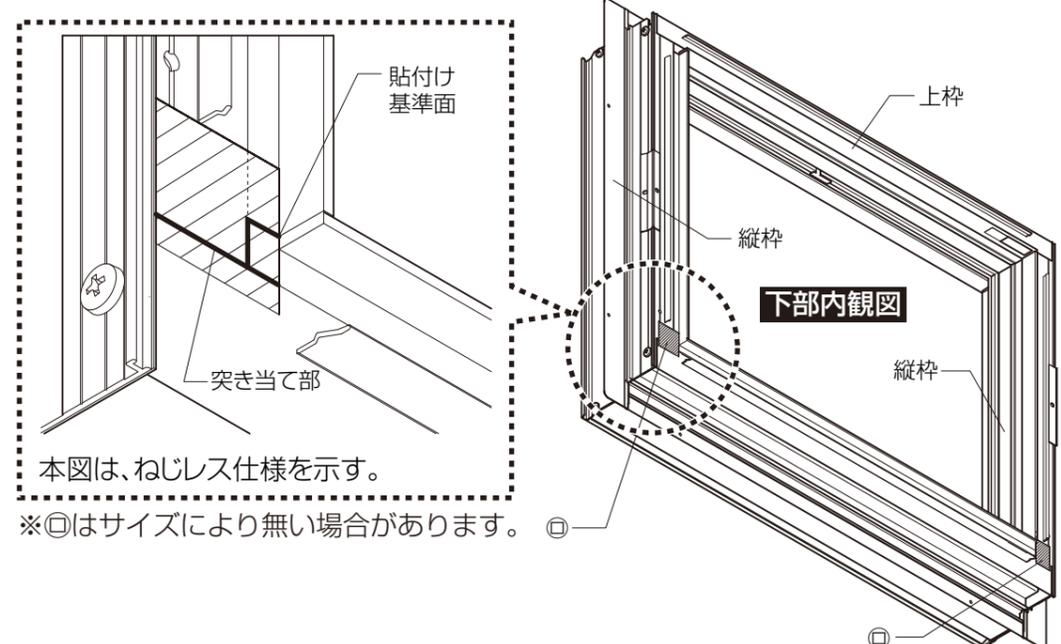
2 防水シールを縦枠と下枠の接合部に張付けします。

※浴室で使用する場合は、本シールは張らず、浴室用防水部品セット(別売品)に同梱されている、浴室用防水シールを張付け願います。

- ①防水シールのリケイ紙を片面はがします。
- ②張付け基準：右図の太線部(縦枠と下枠の突き当て部)を塞ぐように張付けます。

▲ 注意

- 縦枠と下枠の接合部はコーキングシーラーなどで段差があるため、段差部などにすき間ができないように押さえて型材と密着させてください。漏水の原因になるおそれがあります。



本図は、ねじレス仕様を示す。

※㊧はサイズにより無い場合があります。